

# 堆肥舎等長寿命化推進事業の実証成果について

経年劣化した堆肥舎等の長寿命化を図るため地域の実情に応じた堆肥舎等の補修を行いました。  
地域の実態調査を行い、安価で行える補修方法や補修資材を検討し、補修を実施しましたので、その事例をご紹介します。

## 事例1 堆肥盤補修

### ◇実態調査結果

下記、図1 堆肥盤のコンクリート壁・床に亀裂が生じており、地震等の短時間で発生する大きな応力度に材料が耐え切れないことが懸念される。堆肥盤が従来の地震力に耐える状態に機能回復を図るため、本事業を活用し補修を実施することに至りました。



図1 堆肥盤現地調査結果



図2 堆肥盤補修完了

### ◇補修資材・補修方法の検討

安価で補修できる補修方法として、コンクリート工事により既存堆肥盤の躯体強度を回復させ長寿命化を図れる工法を実施致しました。

表1 堆肥盤補修 事業費

	数量	単価	金額
<補修資材内訳>			
床敷き込み砂	35m <sup>3</sup>	3,000円	105,000円
生コン	57.3m <sup>3</sup>	27,500円	1,575,750円
異形鉄筋	2 t	160,000円	320,000円
値引き			-750円
<資材費合計>			2,000,000円
総事業費			2,000,000円
補助額(<資材費合計>の1/2の額)			1,000,000円
自己負担額			1,000,000円